

教育長、教育委員と帯広南商業高校クッキング部との意見交換会 開催報告書

日 時：令和6年10月22日（火）15：55～17：05

場 所：帯広南商業高校 視聴覚室、調理室

出席者 帯広南商業高校クッキング部 14名（顧問含む）

教育長、教育委員 4名

教育長 広瀬容孝

教育委員 藤澤郁美、柳川久、佐々木しゅり、早川一之

次 第

- 1 開会
- 2 帯広市教育委員会 広瀬教育長 挨拶
- 3 教育委員自己紹介
- 4 クッキング部 藤林部長 挨拶
- 5 調理室見学
- 6 部活動紹介
- 7 試食・意見交換会
- 8 閉会



意見交換（要旨）

●教育長、教育委員 ○クッキング部

●クッキング部の魅力・入部動機について

○地域貢献活動に感動して、自分も携わりたと思った。実際に活動する中で、自分たちの料理を食べてくれた人の笑顔を見るのが嬉しく、やりがいになっている。

○昔から料理が好きで、好きなことを部活にしたいと思っていたので入部した。

○クッキング部に所属していた姉から話を聞いていて入りたいと思った。

●週3回の部活での活動内容について

○週2で話し合いや買い出しをして、週1で実際に調理している。大会前は大会に向けたメニューを、そうでない長期休暇中は季節に合わせてケーキを作ったりしている。

○毎月のように大会がある中で地域のお祭りやイベントに参加するので、同時にいくつかのメニューを考案することもあり、部員で手分けしている。

●大会などでたくさん活躍しているのは承知していたが、改めて地域貢献に対する熱い想いや、活動への尽力を伺い、感銘を受けるとともに非常に頼もしく思う。

●企業とのコラボに至る経過と、商品をつくり上げるまでの過程について

○部としての目的が「地域に何かできること」なので、主旨が合致すればお引き受けしている。

○工場で作られるので、最初はこちらが作った味と同じにはならないが、自分たちの味を再現してもらえよう、何度も話し合い、試食を繰り返して最終的に売り物として納得いくものができた。

●南商の魅力と、改善点について

○日本一挨拶ができる学校を目指しており、生徒たちも自覚を持って取り組んでいるので、挨拶を褒められると誇りに思う。

○進学・就職両方に適していると思う。進路が決まらず困っていても、先生方が親身に聞いてくれて色々なアドバイスをくれるので、ここなら自分のやりたいことが見つかると思う。

○親しみやすい先生が多く、補習も開いてくれるので検定取得に向けての対策がしっかりできる。

○検定が多く、1日授業を休むと置いて行かれるのではと不安に思うこともあるので、休んでいる人も端末を使って授業を受けることができるようになるなど、バックアップがより充実するといい。

○夏の暑い時期に、ジャージ登校できる期間がもっと延長されると過ごしやすくなる。

●就職、進学について

○南商で学んだことを、即戦力として活かせる社会人になりたい。

○部活で学んだことを活かして、製菓学校に進学し、将来は十勝産食材の素晴らしさを全国に広めるお菓子を作りたい。

○将来は自分のレストランを持ちたいと思っている。

○まだ何も決まっていないが、地域に貢献できる仕事に就きたい。

以 上